

# カ ラ フ ル

## 作文「中学生になって」

先日、「中学生になって」というタイトルで作文を書きました。学年の仲間が書いた作文を二つ紹介します。

桜の花が満開に咲いた時に私たちは、入学の日を迎えました。小学生のなごりがまだ残っている私達を温かく迎え入れてくれた先輩方はすごくかっこよく、私の目にうつりました。

初めて聴く真光寺中学校の校歌はとても私の胸に響いて、入学式の思い出に彩りが加わった瞬間でした。まだ入学して数日しか経っていませんが、担任の渋谷先生や、副担任の鈴木先生、そして、一年一組のみんなで沢山思い出を作って行きたいと考えています。小学校と違うことだらけですが、なるべくはやめに適応できるよう、頑張っていきたいです。これから始まる勉強や部活動の数々に無理をしない程度に追いつけるように一生懸命に取り組んで行けたらいいなと思います。小学校と違って驚いた点は、学年によって上履きの色が変化したり、四階に一年生の教室がある所です。三年生が受験シーズンだから等の諸説があるそうですが本当の理由がすごく気になります。

慣れていない生活の中で、私は朝読書の時間が凄く好きです。静かな空間で、完読した本を読み返してみると、話の理解できなかった難しい部分の意味を深くまで知ることが出来るので、自身の成長にもつながる朝読書の時間が私は好きです。色々と話が逸れてしまったけれど、慣れない環境に適応し、楽しい日々を送って過ごしたいと、私は考えています。

中学生になった入学式の朝、いつも通りに服を着替えようと思い、まだ新品な制服に手を伸ばした。しかし、シャツにベストにスカートと、着るものがとても多く、どれから身に付けようか悩んでいたのだが、スカートにしたのはのちに後悔してしまうこととなった。その次にシャツに着替えるのだが、シャツをスカートに入れるのが意外に難しく、着替えには約十分かかってしまった。そのため、これからは余裕をもつために早寝早起きを心掛けようと決心した。中学校に登校し下駄箱が多すぎたため戸惑っていたところ、先輩が「一年生はこっちだよ」と優しく教えてくれた。そのあと、教室に向かう時に先輩が「ついてきてね」とまた優しく接してくれ、向かっている間には階段が長い話をしたり、陸上部の話をしたりと、たくさんの他愛ない会話をしてもらった。今振り返ってみると、お話をすることで緊張をほぐそうとしてくれたのかもしれないと考えられて、とてもうれしくなった。私もその先輩みたいに下級生のことを気づかうことができ、また優しく接してくれる所を真似したいと思う。中学生になると上級生との関わりが増え、特に部活や委員会を通して関わりが増えると考えられる。そのため、部活や委員会では上級生との関わりを大切に、今よりもっと成長できるように上級生を見習おうと思う。

## 今後の予定

|     |               |          |              |                |          |                     |
|-----|---------------|----------|--------------|----------------|----------|---------------------|
| 月日曜 | 4/21 (月)      | 4/22 (火) | 4/23 (水)     | 4/24 (木)       | 4/25 (金) |                     |
| 予定  | 生徒会朝礼<br>安全指導 |          | 職員会議<br>尿検査① | 一斉委員会<br>眼科検診  | 避難訓練     |                     |
| 月日曜 | 4/28 (月)      | 4/29 (火) | 4/30 (水)     | 5/1 (木)        | 5/2 (金)  |                     |
| 予定  | セーフティー教室      | 昭和の日     | 校内研修①        | 前期生徒総会<br>歯科検診 | 離任式      |                     |
| 月日曜 | 5/5 (月)       | 5/6 (火)  | 5/7 (水)      | 5/8 (木)        | 5/9 (金)  | 5/10 (土)            |
| 予定  | こどもの日         | 振替休日     | 土曜振替休日       |                |          | 土曜授業弁当持ち<br>部活動保護者会 |